

2025年ヒロシマ・メッセンジャーの募集について/Call for applications for the 2025  
Hiroshima Messengers

広島平和文化センターから、2025年ヒロシマ・メッセンジャーの募集についてのご案内がありましたので、お知らせします。

広島市は、海外の6都市と姉妹・友好都市提携を結んでいます。

これらの6都市（ホノルル市、ハノーバー市、大邱市、ボルゴグラード市、重慶市、モンテリオール市）を広く市民に紹介して身近に感じてもらい、都市同士の友好の持ち意味を深く理解してもらうための推進役となる「ヒロシマ・メッセンジャー」を姉妹都市・友好都市ごとに各2名募集します。活動期間は令和7年（2025年）1月1日～12月31日の1年間です。

応募・詳細は、添付のちらしをご確認ください。

広島市姉妹・友好都市との交流の推進役

# 2025年ヒロシマ・メッセンジャー

## を募集します！



ホノルル市



ハノーバー市



大邱広域市



ボルゴグラード市



重慶市



モントリオール市

広島市は、海外の6都市と姉妹・友好都市提携を結んでいます。これらの6都市を広く市民に紹介して身近に感じてもらい、都市同士の友好の持つ意味を深く理解してもらうための推進役となる「ヒロシマ・メッセンジャー」を、姉妹・友好都市ごとに各2名募集します。活動期間は令和7年(2025年)1月1日～12月31日の1年間です。

**募集期間：2024年9月1日(日)～10月31日(木)**



### 「姉妹・友好都市の日」記念イベントの企画運営、司会進行など

6つの姉妹・友好都市ごとに「姉妹・友好都市の日」を定め、これらの日を中心に、市民参画型の記念イベントを開催しています。この記念イベントで、司会進行やプログラムの企画運営を行っていただきます。



「ホノルルの日」の司会進行の様子(2023年)



### 広島市等が行う国際交流・協力に関する行事での活動

毎年11月に開催する国際フェスタにおける姉妹・友好都市紹介コーナーへの協力や、担当外の姉妹・友好都市記念イベントにおける運営補助等を行っていただきます。



国際フェスタ2023での紹介コーナーの様子



### 学校・公民館などでの姉妹・友好都市の広報活動

学校や公民館からの依頼に応じて、姉妹・友好都市を児童生徒・地域住民に紹介する広報活動を行っていただきます。



小学校での広報活動の様子(2023年)

2024年ヒロシマ・メッセンジャーの声 インタビュー全文はHP (<https://h-irod.jp/>) でご覧いただけます。



#### モントリオール市担当 奥内 信也さん

もっと広い世界に興味を持ちたいと思い応募しました。自分の担当都市はもちろん、他の都市のイベントや国際フェスタで世界の都市を身近に感じることができます。



#### 大邱広域市担当 沈 美江さん

私達が住んでいる広島について、もっと知ることのできる機会となりました。より良い広島市を目指して色々な形で携わっている方との出会いがあると思います。

★募集詳細は裏面を参照してください。

## 1 募集人員

姉妹・友好都市ごと(ボルゴグラード市を除く※)に、各2名 計10名

※ボルゴグラード市については、ロシア・ウクライナ情勢を鑑み、令和7年の募集は見送ることとしました。

## 2 委嘱期間

令和7年(2025年)1月1日~12月31日の1年間

## 3 応募資格

広島市の歴史、文化、産業等を理解し、姉妹・友好都市をはじめとする海外との交流推進に意欲がある方で、次の各号の要件を満たす方(日本国籍の有無を問いません)

- (1) 広島市内に居住、又は通勤・通学している18歳以上(令和7年(2025年)1月1日現在)の方
- (2) 委嘱期間終了まで、平日の昼間にも活動できる方(活動回数は、担当する姉妹・友好都市の日の記念イベントについての打合せも含め5回程度、下記の研修について1回、その他必要に応じて随時)
- (3) 日本語で日常会話ができる方

## 4 応募方法

添付の応募用紙又は右記二次元コードよりダウンロードした応募用紙に、応募の動機、担当する希望都市名(1人1都市)、希望する都市との関わり、メッセンジャーとしてどのような活動を行いたい、国際交流活動歴等を簡潔に記載し、下記入持参・郵送・メール・FAXのいずれかで提出してください。※応募用紙は返却しません。



## 5 募集期間

令和6年(2024年)9月1日(日)~10月31日(木)《当日消印有効》

## 6 選考

11月下旬の平日(予定)に面接審査を行い、その結果に基づき、広島市が選考します。選考結果は応募者全員にお知らせします。

なお、応募者が相当数の場合、応募書類により1次選考を行う場合があります。

## 7 研修

ヒロシマ・メッセンジャーとしての活動のために、次のとおり研修を行います。

令和7年(2025年)2月上旬~中旬の土・日・祝日のいずれか1日6時間程度(予定)

## 8 その他

活動は原則としてボランティアですが、「姉妹・友好都市の日記念イベント」や、「姉妹・友好都市の広報活動」等の活動に対しては、謝礼をお支払いします。

### 【応募及び問い合わせ先】

〒730-0811 広島市中区中島町1番5号 広島国際会議場3階  
(公財)広島平和文化センター国際市民交流課  
「ヒロシマ・メッセンジャー」係

TEL:(082)242-8879 FAX:(082)242-7452

E-mail :internat@pcf.city.hiroshima.jp

URL :https://h-ircd.jp

# 令和7年 ヒロシマ・メッセンジャー 応募用紙

申込日：令和6年 月 日



フリガナ			
氏名			
生年月日	年 月 日生	年齢	歳 (2025年1月1日現在)
住所	〒 -		
電話	自宅：( ) - 携帯：( ) -	FAX：( ) -	
E-mail	パソコン： 携帯：		
担当希望都市名			
勤務先又は学校	名称： 役職： 住所： 〒 -		
応募の動機について			
..... ..... .....			
担当希望都市との関わりについて（渡航歴、滞在歴、現地の人との交流歴などがあれば、記入してください。）			
..... ..... .....			
メッセンジャーとしてどのような活動を行いたいですか（姉妹・友好都市の日の企画案など）			
..... ..... .....			
国際交流活動や多言語会話の経験・実績、資格の取得実績など			
..... ..... .....			

私は、「ヒロシマ・メッセンジャー」に応募します。  
 なお、募集案内にある応募資格をすべて満たしており、応募用紙の記載事項に相違ありません。

申込者署名 \_\_\_\_\_